

現在までの活動状況をご報告します！



少しずつ繋がっていき高野～！

こうや



7月子どもヘルパー任命式

子どもヘルパー事業(7月～スタートしました)

次世代を担う子どもたちの福祉教育と高野地区内の他世代交流を目的とし、子どもヘルパー事業は発足致しました。今年度は高野小4年生、松ヶ丘小4年生の希望者26名と昨年度までの子どもヘルパー事業に参加した高野小5・6年16名がリーダーとして参加、計42名のヘルパーが活動しています。黄色エプロンが目印です。



8月手話ソング練習



8月サロン訪問



9月敬老会



10月ふれあいウォーキング



10月ふれあいウォーキング



祝 敬老会

7月の任命後、毎月1回、日曜日や夏休みを利用して色々な事に取り組んでいます。8月には高野地区内のサロンにお邪魔しました。地域の人達との交流は子ども達の良い思い出になった様です。ご協力を頂きました方々、有難うございました。9月には守谷市敬老会に初参加し、敬老の方々のご案内やお弁当の配布、また一生懸命練習した手話ソングも発表しました。10月には高野ふれあいウォーキング(6kmコース)に参加し新たな守谷を再発見をしました。11月には茨城県立医療大学の中村勇先生をお呼びして「障がいってところが作るのかな」というテーマで勉強会をしました。

(茨城県県南生涯学習センターのホームページでも子どもヘルパーが取り上げられました)



11月講演会



11月講演会



沢山の方のご協力ありがとうございます
これからも宜しくお願い致します

高野ボランティア講座(10月～スタートしました)

ボランティア人材教育と地区内のネットワークづくりを目指して、高野ボランティア講座を開講しました。

★ボランティア基礎講座(平成25年10月6日)

ボランティアの心構えの講義の後、シルバー体験。体に重りや手袋、膝の固定サポーターに白内障メガネなどを装着して高齢者の動きにくさ、見えにくさ、細かな作業の大変さを体感しました。

★認知症講座(平成25年11月10日)

5つの想定事例について、グループワークを行いました。もし、自分だったら、自分の親や家族だったら、ご近所さんだったら、と色々な立場で認知症の方の気持ちを想像してみました。また、地域ではどんな事が出来るだろうか?も考えてみました。修了者にはオレンジリング(認知症サポーターの証)が配布されています。これからも地域での支えあいにご協力ください。



★介護技術講座①(平成25年11月22日)

高野地区にある特別養護老人ホーム七福神スタッフのご協力の下、介護技術講座(全3回)がスタートし、この日は1回目、ベット上での体位交換や座位への介助、車椅子への介助、車椅子操作など盛りだくさんな内容の実技講座が行われました。参加者の皆さんは額に汗をかきながら熱心にアドバイスを聞いていました。



七福神内の「在宅介護支援センターみのり」では高野地区の皆様の介護の相談・支援を行っております。お気軽にお声かけください。

高野小見守り隊感謝集会へ

見守りチームでは、現在、各小学校で活動中の「見守り隊」の活動を調査し小学校・見守り隊の皆様と今後の地域の子ども達の見守りの方法など、連携をとりながら新たな取り組みを検討中です。



子どもたちからの感謝状

松ヶ丘交流会の立ち上げ

高野地区の小地域活動の一つとして「松ヶ丘交流会」が出来ました！今年は平成25年8月3日(土曜日)に開催された「松ヶ丘小おやじの会主催夏祭り」への参加協力を行いました。各町内会が色々な形で参加協力をしています。



また松ヶ丘地区区長会も招集され、各町内会での課題や情報交換などが行われるようになりました。

高野地区「出前サロン」代表者交流会開催



平成25年4月22日、高野地区内にある出前サロンの代表者交流会が開催されました。各々のサロンの現状報告の他、効果や課題、要望等について、活発な意見交換が行われました。

夏休み期間中の子どもヘルパーとの交流ご協力により、各サロンの近所に住む子どもヘルパー参加者の受け入れをして頂きました。子ども達との交流も初めてのサロンもありお互いに試行錯誤した面もありましたが、「子どもが来てくれて元気が出た」「楽しかった」とのお言葉も聞かれました。



交流会に参加されたサロン

- ミナーデサロン(南児童館)
- 根切サロン(根切り公民館)
- ふくろう(海禅寺)
- サローネ・けやき(けやき台2丁目)
- サロン・オレンジ(けやき台3丁目)
- 美園文化サークル(美園南)
- 松ヶ丘クラブ(松ヶ丘自治会館)
- 高野サロン(高野公民館)
- イオンタウン(イオンタウン守谷)
- ひまわり(松ヶ丘6・7自治会館)



